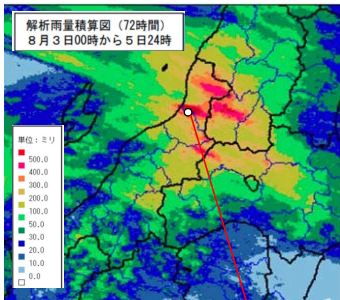


令和4年8月3日からの大雨等による山地災害への対応

治山課・下越森林管理署村上支署

1 山地災害の発生状況

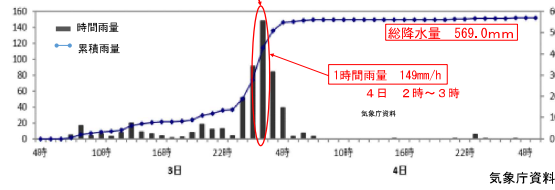
8月3日からの大雨等による雨量分布



8月3日から4日にかけて前線や熱帯低気圧の影響により、線状降水帯が発生し新潟県北部では記録的な豪雨を観測。下関気象観測所(新潟県関川村)では降雨量が24時間で559.5mm、最大時間雨量が149mmとなり、観測史上最多を記録。

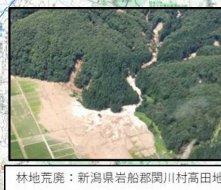
1時間雨量、48時間雨量ともに歴代最多を更新(観測開始:昭和53年)

新潟県岩船郡関川村下関における時間雨量及び累積雨量の推移(令和4年8月3日3時~5日5時)



関東局管内の山地災害発生状況
箇所数:30箇所 被害額:46.4億円

新潟県 25箇所、42.3億円
福島県 5箇所、4.1億円

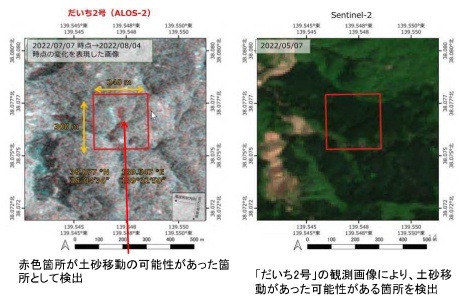


(調査箇所位置図・補足)
緑色の着色区域が国有林

2 村上支署及び治山課の対応

衛星画像解析結果の情報提供

JAXA(宇宙航空研究開発機構)との協定に基づき、衛星画像からの観測により、大幅な土砂移動のあった可能性のある箇所を検出。都道府県に位置情報などの分析結果を情報提供(8/4)。



ヘリコプター調査

新潟県・福島県職員と合同でヘリコプターによる上空からの被害調査を実施(8/6)、複数の山地災害を確認



治山災害関連緊急事業の実施

8月3日からの大雨等による山地災害に対し、関東森林管理局では12か所(事業費約18億円)で災害関連緊急治山事業を実施

市町村	件数	金額	備考
福島県北塩原村	1	約1.2億円	会津署
新潟県 村上市	2	約14.6億円	村上支署
新潟県 関川村	3	約2.4億円	村上支署

既設治山ダム

局署職員による現地調査

局治山課からも応援職員を派遣(延べ24人日)し、被害状況及び災害復旧等事業の申請に向けた調査を実施。

月日	人数	派遣先	備考
8/6	2	村上支署	ヘリ調査
8/8~8/10	2	村上支署	
8/17~8/18	2	村上支署	林野庁と合同
8/20	2	村上支署	大臣視察対応
8/24~8/25	2	村上支署	有識者・林野庁と合同
9/7~9/9	2	村上支署	

応急対策の実施(チャーター)

人家裏の国有林の崩壊箇所について、土砂撤去を行うとともに、大型土のうを設置する応急対策を実施

施工中

完了

3 課題及び今後の取組

- 災害関連予算の着実な執行(不調・不落対策)
- 事業の進捗状況の地元説明
- 引き続き、経常予算による復旧計画の策定・実行
- 山地災害アプリの普及・研修

~参考~ 過去の災害

村上支署管内では、55年前の羽越災害でも複数の山腹崩壊が発生し、下流の人家等で甚大な被害が発生。



※ 羽越災害
1967年(昭和42年)8月26日から8月29日にかけて前線の停滞により発生した集中豪雨による災害。主に山形県と新潟県下越地方を中心に被害。死者83名、行方不明者55名、住宅全壊449棟、住宅半壊408棟。胎内川第1発電所において、24時間雨量648mm、最大時雨量86mm(局治山課資料)を記録する大災害となった。

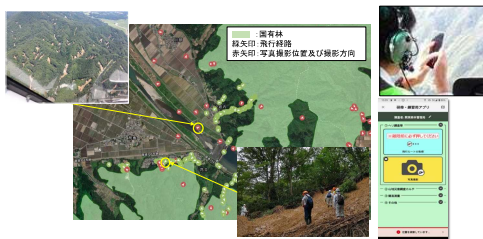
防災大臣視察

谷公一防災担当大臣が村上市及び関川村の被災現場を視察(8/20)。現地視察及び意見交換会に関東森林管理局及び村上支署が同行。



山地災害アプリの活用

ヘリ調査及び現地調査では、山地災害アプリを活用し、速やかに被害のとりまとめと関係係への情報提供を実施。



※ アプリ端末により撮影した写真・撮影方向・位置情報をリアルタイムでWEBで確認が可能。調査と資料作成が同時に実施できるようになった。